

リニア中央新幹線建設促進経済団体連合会 平成 28 年度総会

並びに建設促進要望活動

平成 28 年 9 月 15 日（金）イイノホール&カンファレンスセンターにおいて、沿線 9 都府県の経済団体で構成する「リニア中央新幹線建設促進経済団体連合会」（副会長：小林長久）の平成 28 年度総会を開催いたしました。当会からは県連副会長である上野・亀山・尾鷲商工会議所の 3 会頭他関係者にご参加いただきました。

総会では、平成 27 年度事業報告並びに収支決算、平成 28 年度事業計画並びに収支予算について審議され、それぞれ承認されました。

総会決議では、1. 東京・名古屋間の早期整備、2. 技術開発等による大幅なコストダウン、3. 名古屋・大阪間のルート及び駅位置の早期公表、4. 大深度地下使用等行政手続きの円滑化、5. 駅位置やまちづくり等における地域意向の反映、を要望していくこと、を決議いたしました。

総会終了後には、決議された要望書を持参し、亀山商工会議所岩佐会頭、尾鷲商工会議所伊藤会頭を始めとする関係者 25 名で国土交通省の末松副大臣並びに根本政務官に対して、建設促進の要望活動を行いました。



◀ 要望活動をする岩佐会頭（右端）

根本政務官と面談する ▶
岩佐会頭（左）伊藤会頭（右）ら一行

